



## LIGHTING TIPS

### ライトの選び方

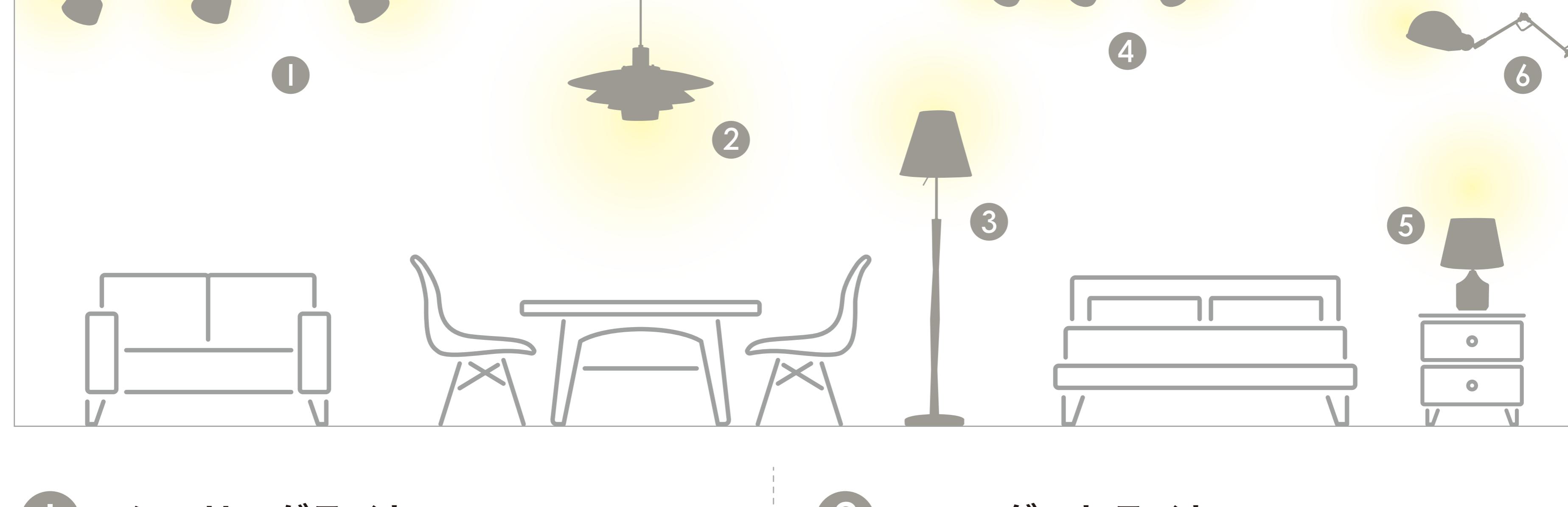
一体誰に相談すべきなのかも悩ましい、照明についてのあれこれ。  
このお部屋の広さに最適な照明は？電球ってどう選べばいいの？

そんなギモンにインターフォルムがお答えします。  
それぞれのライフスタイルに合った照明の選び方をご紹介します。

### TYPES

—— ライトの種類と特性 ——

照明は使用する場所や用途によって分類することができます。  
それぞれの特性を知ることで、シーンに合った演出を楽しむことができます。  
置き場所が決まったら、欲しいデザインの照明を探してみましょう。



#### ① シーリングライト

天井近くに取り付けるタイプのライト。  
空間全体を照らすことができるため、メインの  
照明として活躍します。高い位置から照らす  
のでお部屋を広く見せることができます。

#### ② ペンダントライト

天井から吊り下げるタイプのライト。  
ダイニングテーブル上などによく使用されます。  
長さ調節が可能なものが多く、汎用性の高い  
ライトです。

#### ③ フロアライト

床置きタイプのライト。  
部屋の隅や壁などを照らす間接照明として  
活躍するほか、インテリアのアクセントと  
してもおすすめです。

#### ④ スポットライト

ダクトレール上であれば自由な位置に取り付け  
られるライト。お部屋の一部を照らしたり、複数  
台を取り付けてメイン照明にするなど、シーンに  
合わせたスタイリングが可能です。

#### ⑤ テーブルライト

手元を明るくするためのライト。  
ベッドサイドに置けば読書灯としても重宝  
します。お好きな場所に気軽に置けるので、  
インテリアのアクセントアイテムとしても。

#### ⑥ ブラケットライト

壁に直接取り付けるタイプのライト。  
廊下や階段などでサブ照明として活躍するだけ  
なく、こだわりのインテリアをつくるアイテムと  
しても一役買います。

# BULB

— 電球の種類と選び方 —

好みのデザインの照明を見つけたら、次はそれにぴったりな電球を選びましょう。  
白熱電球と LED 電球、また色の違いや光の強さでお部屋の雰囲気が大きく変わります。  
それぞれの電球の特性を確認してお選びください。

## 電球の種類

### 白熱電球

黄味を帯びた温もりのある光を広げる電球。  
心地よい光は、ゆっくりと過ごすお部屋向き。

フィラメントの輝きを引き出すクリアタイプと、柔らかな印象のホワイトタイプがあります。



ハウス球



ボール球



レトロ球



ミニレフ球



ミニクリプトン球



ミニ球

電球の寿命：1,000～2,000 時間 (60W タイプ)

### LED電球

電気の使用量が少なく、節電できる省エネ電球。

白熱球の約40倍 (※小型電球タイプは約20倍) という寿命が最大の魅力。

面倒な電球交換の手間が省けます。



一般電球タイプ



ボール電球タイプ



小型電球タイプ

電球の寿命：15,000～40,000 時間 (60W タイプ)

# 電球の選び方

## ● 口金サイズについて

ワット数や形状だけでなく、製品によって適合する口金が異なります。

電球を購入・交換する際にはよくお確かめのうえ、お選びください。

※口金とは、ソケットにくるくる回しながら差し込む部分のことをいいます。

口金  
E17



φ17mm

60W ミニクリプトン球

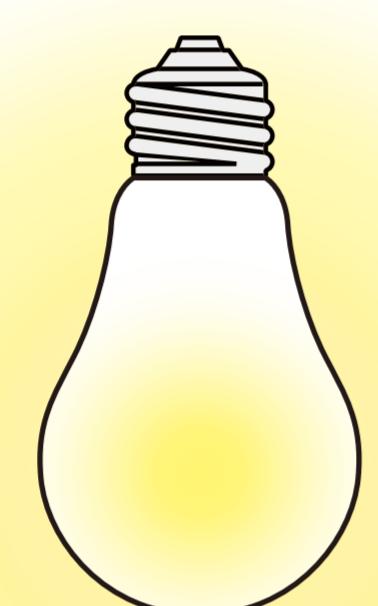
口金  
E26



φ26mm

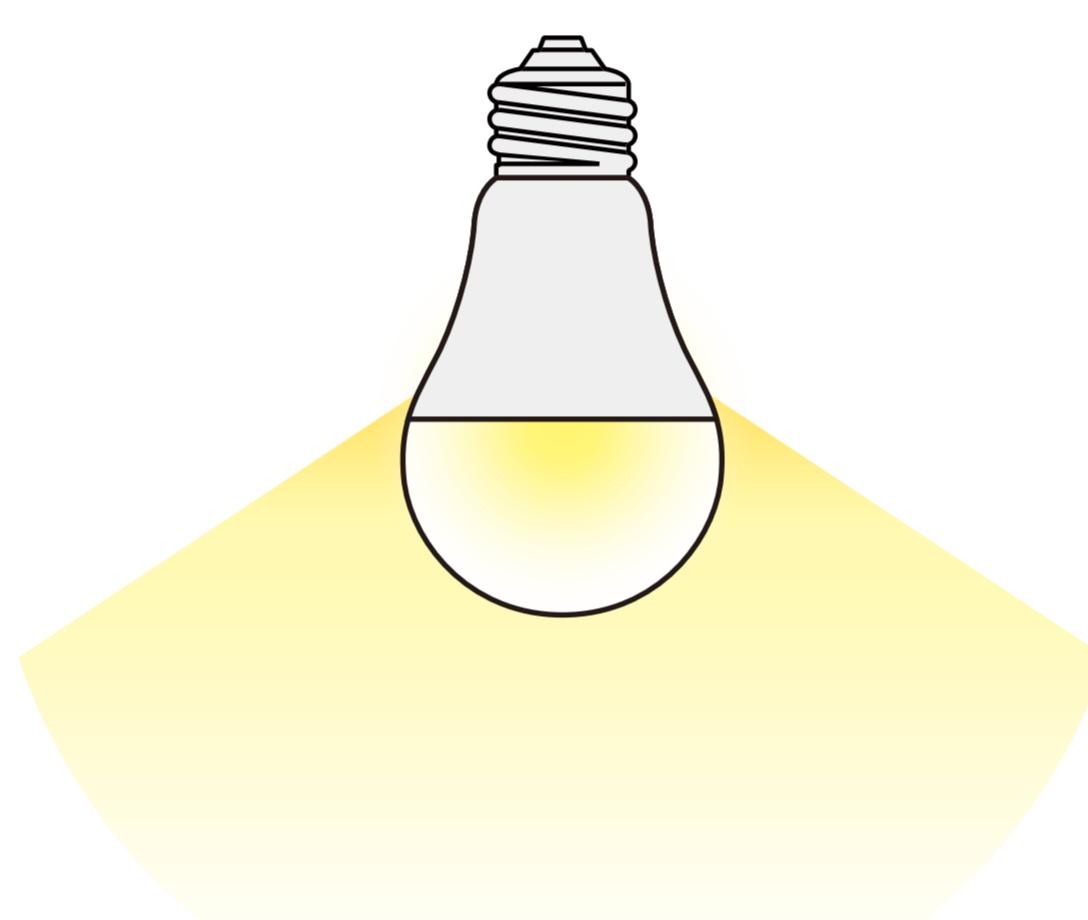
60W ハウス球

## ● 光の広がり方について



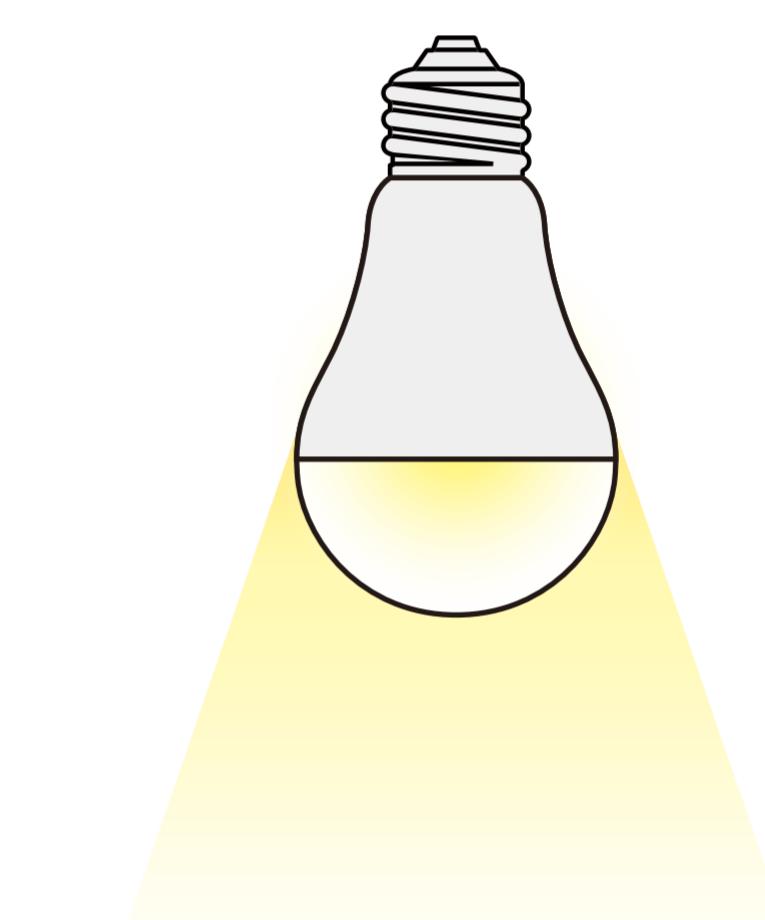
### 全方向

全体的に光が広がるタイプ。  
リビングなどの広い  
お部屋におすすめ。



### 広配光

広い範囲を明るく  
均一に照らします。  
ダイニングなどにおすすめ。



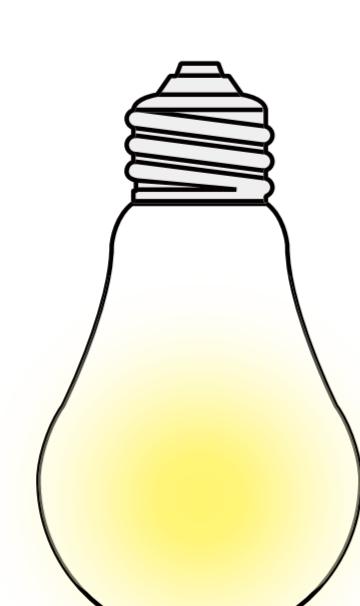
### 下方向

廊下やトイレなど手元、  
足下を照らしたい  
場所におすすめ。

## ● 光の色について

### あたたか

### さわやか



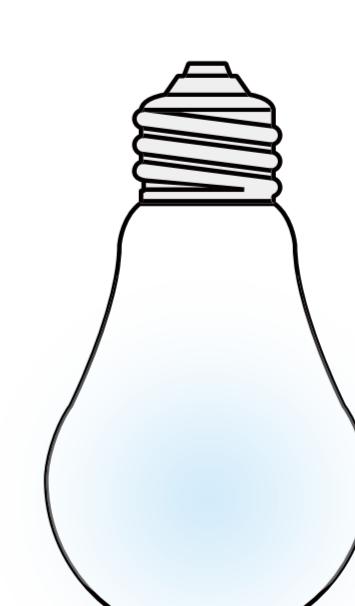
### 電球色

電球に似た  
あたたかみのある明かり。  
落ち着いたお部屋に。



### 昼白色

自然で  
柔らかな明かり。  
日中の太陽光に近い。



### 昼光色

清々しく、  
爽快な明かり。  
すっきりとした印象。

## BRIGHT ENOUGH ?

— お部屋の明るさと目安 —

照明を選ぶときにはデザインだけでなく、お部屋の広さにあった明るさを確保することも大切です。

以下の表は一般的な適用畳数の目安です。

天井の高さ、壁や家具の色、照明を設置する位置・高さなどの条件に従って

適切な照明をお選び下さい。

畳数	～4.5畳 (約7m <sup>2</sup> )	～6畳 (約10m <sup>2</sup> )	～8畳 (約13m <sup>2</sup> )	～10畳 (約17m <sup>2</sup> )	～12畳 (約20m <sup>2</sup> )	～14畳 (約23m <sup>2</sup> )
ワット数 (LEDはワット相当)	180W 180W～240W	240W～320W	320W～400W	400W～500W	500W～600W	
ルーメン (lm)	約2280lm	約2280 ～ 3040lm	約3040 ～ 4050lm	約4050 ～ 5070lm	約5070 ～ 6330lm	約6330 ～ 7600lm

※電球の購入・交換する際には、ワット数 (LEDの場合はワット相当) 表記を参考にお選びください。

## CAUTIONARY POINT

— 注意事項 —

照明器具をご購入される前に、下記の事項をご確認ください。

### 調光電源の付いたお部屋の注意事項

リモコンタイプの照明器具は調光機能（壁面にスイッチ）のついたお部屋ではご使用いただけません。調光をせず100%の状態でご使用になられても、故障時の不具合が発生します。また、リモコンタイプでない場合でも、LED電球をご使用の際は各電球メーカー様の記載内容に従ってください。

### LED電球へ交換する際の注意事項

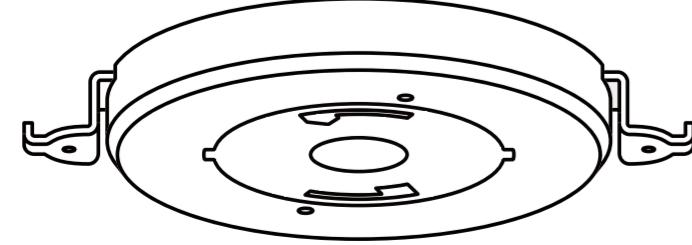
各メーカー様の取り扱い説明書をよく読み、ご使用いただきますようお願いいたします。また、一部リモコン製品について、LED電球によっては光のちらつきや動作不良が起こる場合がありますので、弊社から付属のLED電球をご使用いただくことをおすすめします。

### 天井の配線器具を確認

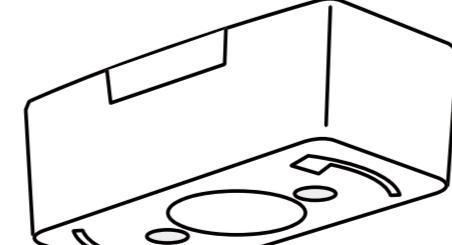
弊社取り扱いの天井配線器具は下記の天井配線器具に取り付けが可能です。

※配線器具がひび割れたり、破損している場合は非常に危険です。落下の恐れがあるので、必ず配線器具を取り替えてください。

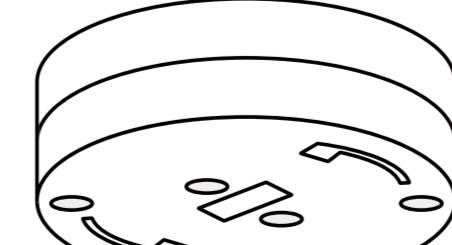
※天井に配線器具が付いていない場合は、配線器具を取り付けてください。



天井埋込  
ローゼット



角型引掛け  
シーリング



丸型引掛け  
シーリング

※一部ダクトレール専用  
器具もございます。

# SAFETY

— 安心・安全への取り組み —

弊社はお客様に「安心・安全」な製品をお届けすることを第一に考えています。

特に、短絡(ショート)や漏電などの危険な事故につながる不具合がないよう、製品の安全確認試験はもちろんのこと、国内での国内作業員による全数出荷前検品を実施しています。



## 国内での100%出荷前検品

弊社倉庫内では、熟練の作業員が出荷前に全製品の検品を行っております。

万が一、検品において問題が発見された場合は、生産工場と協働し、原因の究明と改善を行い、品質の向上に努めています。



### 目視検査

ソケットやプラグ部などの重要な部分は、作業員の目で一点一点、不具合がないか、しっかりと確認しています。



### 外観検査

製品の外観にキズや汚れがないか、各部が正常に可動するかなどの確認をします。



### 絶縁耐電圧検査

電源・通電部分と器具の外郭がしっかりと絶縁されているか、漏電しないかを1200Vの高電圧で調べます。短絡(ショート)や漏電を防ぐ重要な検査です。



### 通電点灯検査

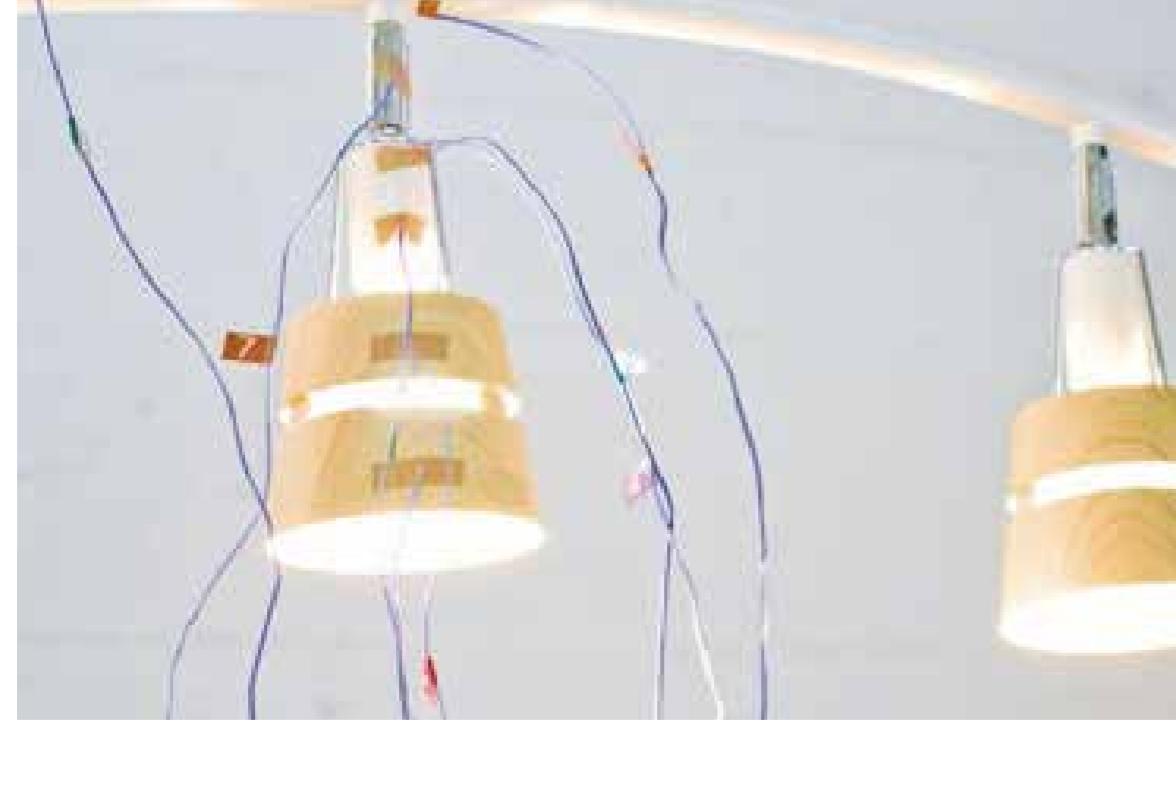
一般電流を流し、正常に点灯するかどうか、また点灯順序やリモコン操作などの確認を行っています。

## 開発段階での製品安全試験

弊社は「安心・安全」を第一に考え、製品を設計しています。

製品の開発段階では、その製品のコンセプトに基づいて器具構成部品のチェックから、温度上昇試験、連続点灯試験、転倒試験や強度試験など、さまざまな試験を行っています。

あらゆる問題をクリアして、はじめて製品化され、お客様のもとへと届くのです。



INTERFORM INC.